

週間感染症情報

2019年11-12週 2019年3月10日より2019年3月24日まで

11週 12週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)	1	
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		1
溶連菌感染症	25	21
手足口病	8	10
ヘルパンギーナ		1
伝染性紅斑	1	2
感染性胃腸炎	40	29
ロタウイルス(再掲)		2
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹		1
伝染性膿痂疹(とびひ)	2	
ヘルペス性口内炎	2	
アデノウイルス感染症	2	1
RSウイルス感染症	1	
マイコプラズマ感染症		
ヒトメタニューモウイルス		
インフルエンザ(臨床診断含む)	78	49
インフルエンザA	72	44
インフルエンザB	4	2

遅くなりましたが、11週と12週の報告です。インフルエンザの報告数は、11週78例、12週49例とさらに減少しています。春休みに入り 13週は3月28日(木)までに、Aが7例、Bが1例、計8例でさらに減少しています。

3212例の全報告の内、B型は25例と0.8%で、今シーズンはインフルエンザBの流行はありませんでした。

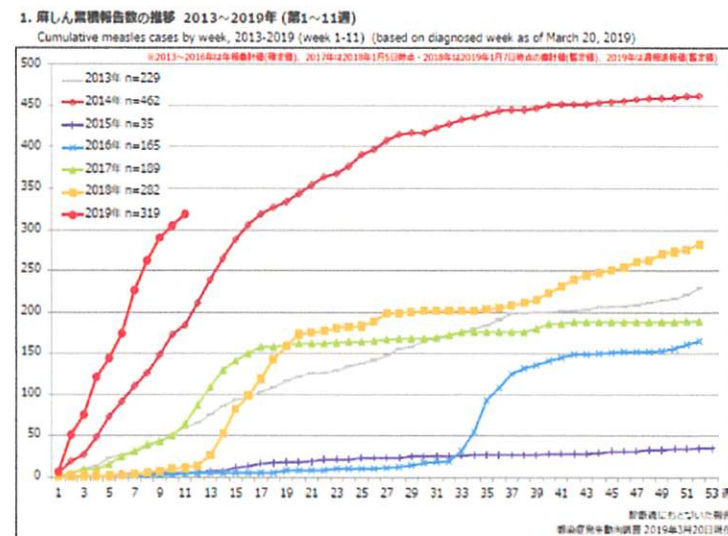
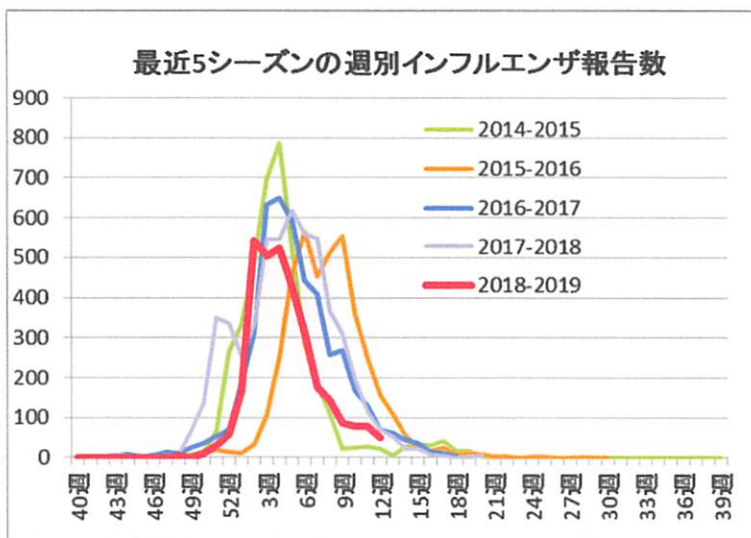
今シーズンはA型のみでの流行でしたが、2回り患例も多く、前半はAH1pdm(いわゆる新型)、後半はAH3(香港型)の流行でした。AH1pdmは咳から始まり、AH3は発熱より始まり、臨床症状に違いがあるように感じました。

溶連菌感染症は市内全域で流行しています。手足口病は、市内保育園で流行しています。

ウイルス性胃腸炎の報告が増えています。ロタウイルス陽性例が2例ありました。ワクチン未接種の在宅児ですが、1例は輸液が必要な重症例でした。

右下のグラフは麻疹累積報告数です。今年は11週まですでに319例の報告があり流行の拡大が心配されます。

1歳になったらすぐにMR(麻疹・風しん)ワクチン接種を、年長児は2回目の接種を忘れずに受けましょう。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> 変更になりました。)

三宅内科小児科医院 三宅真砂子